



安心して子どもを預けられる 保育者が求められています！

保護者が安心して子どもを預けるためには、保育者の信頼性がとても重要です。保護者は信頼できる保育者に安心して子どもを預けたいと考えています。

信頼性を高めるポイント



■ 保育者自身の情報開示について

- ・各種証明書の確認
例) 身分証明書、都道府県知事への届出証明
保険の加入状況、研修修了証等
- ・資格や経歴の確認



子どもの命を安心して
預けられるかの判断材料になる



■ 保育にあたっての対応について

- ・連絡の方法や頻度
- ・身なりや態度、話し方
- ・保育の方針や子どもへの接し方



保育者との相性が
合っているかの判断材料になる



保護者や子どもからの信頼を得るには、各種証明書や資格、経歴等の保育者自身の情報を開示することのほか、保育にあたっての対応を誠実に行うことが重要です。保護者が安心して子どもを預けられるよう、上記のことをしっかり確認しましょう！